

2021年度上半期（4月～9月）

決算報告資料

日販グループホールディングス株式会社

2021年11月24日

エグゼクティブ・サマリー

連結経営成績

増収増益

売上高：2,463億円（前年比101.5%）

営業利益：16.4億円（前年比117.4%）

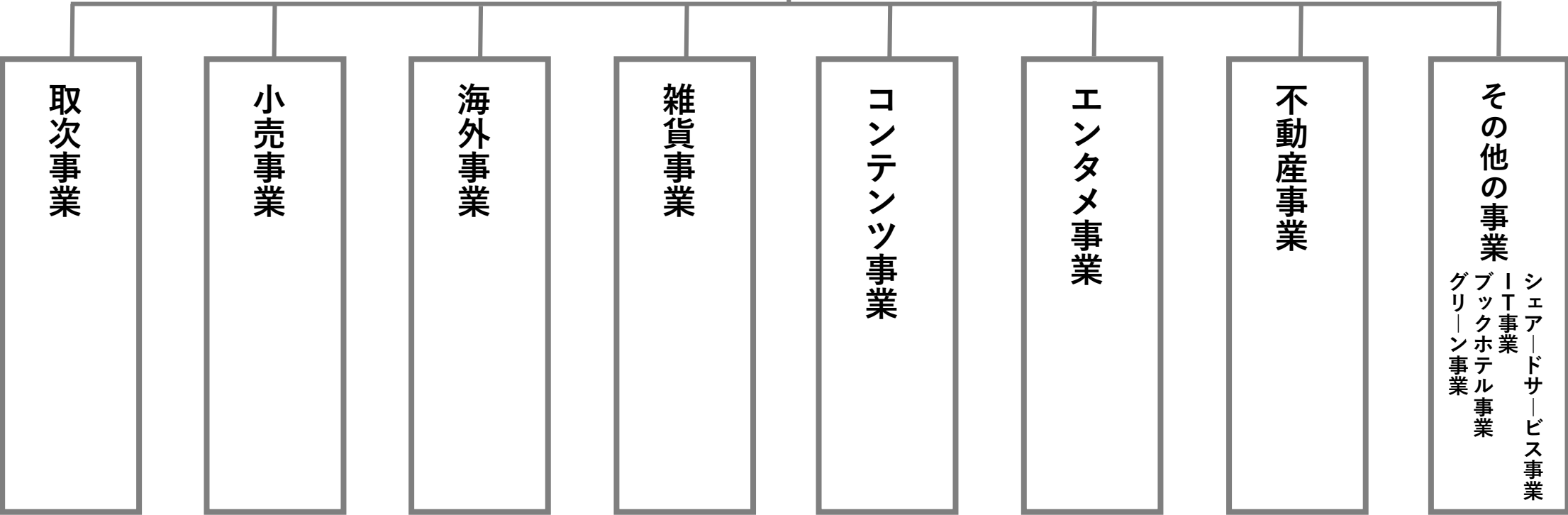
ハイライト

取次事業の中核事業会社である日販が書籍増収となり、書籍返品率改善・固定費削減による黒字転換で、グループの増収増益に大きく貢献した。他、海外・雑貨・コンテンツ・その他の事業で増収増益となり、成長領域として着実に拡大。小売・エンタメ事業はコロナの影響を大きく受けたものの、新たなビジネスモデルへの挑戦を続け、活路を見出している。

日販グループ事業体制図

<日販グループ経営理念>
人と文化のつながりを大切にして、すべての人の心に豊かさを届ける。

日販グループホールディングス株式会社



1. 連結經營成績
2. 事業別業績
3. 連結計算書類
4. 補足資料

連結経営成績

(2021年4月～9月)

連結経営成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	246,399	242,861	3,538	101.5
営業利益	1,645	1,401	243	117.4
経常利益	1,969	1,484	484	132.6
親会社株主に帰属する 中間純利益	982	292	690	336.1

取次事業を中心に
6事業で売上が伸長

増収

日販が黒字転換
成長事業も着実に拡大

増益

事業別業績

(2021年4月～9月)

取次事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	226,521	221,717	4,804	102.2
営業利益	593	▲31	624	—
経常利益	721	71	650	—

- 日本出版販売(株)は、書籍売上高が前年比109.5%、書籍返品率が28.9%と改善し、増収増益となった。雑誌送品拠点再編など固定費削減に努めたことで黒字に転換。
- (株)MPDは、減収により粗利減となるも、物流拠点・事務所の圧縮などにより固定費を大幅に削減し、減益ながら黒字を確保。
- 中三エス・ティ(株)は、書店ルート取引店舗が拡大。

取次事業の取り組み（日本出版販売(株)）



出版流通改革

出版物の多様性を守ると同時に 書店様が儲かる構造をつくる

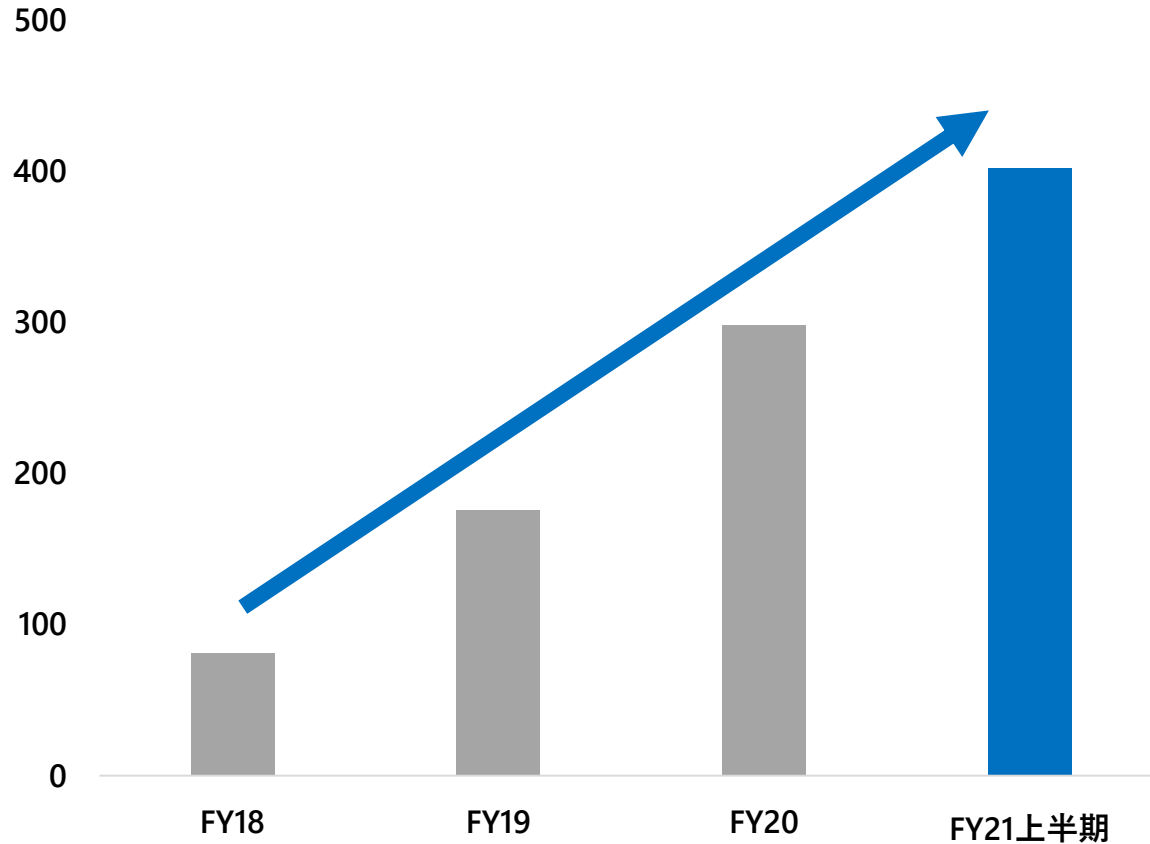
※日販決算の詳細は、日販決算資料をご参照ください。

出版流通改革の進捗を発表

9月1日に出版流通改革レポートVol.1をリリース。次回は12月1日リリース予定。

取次事業の取り組み（中三エス・ティ(株)）

単位：店舗



書店ルート of 文具取引店舗

4年間で約 **5** 倍に拡大

書店ルートの文具取引店舗拡大

2018年4月からの3年半で400店舗を突破。

小売事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	29,164	30,896	▲1,732	94.4
営業利益	▲1	281	▲283	—
経常利益	53	287	▲234	18.5

- 郊外ロードサイド店など前年巣ごもり需要で好調だった店舗が大きな反動を受けた。販売管理費の抑制に努めたものの、その影響が大きく減収減益となった。
- 緊急事態宣言により大型商業施設にある店舗が最大14店舗休業（前期58店舗）。
- 商品別売上高前年比は、レンタルは79.1%と大きく減少、BOOKは「鬼滅の刃」の反動による影響もあり95.1%と減少。

小売事業の取り組み

グループ書店運営会社



プラス株式会社

いまじんも場

積文館

株式会社Y・space



グループ書店店舗数

240 店舗

グループ書店店舗数の状況

今期は計5店舗の新規出店を実施、また10店舗の閉店を行った結果、2021年9月末の店舗数は240店舗に。

小売事業の取り組み



銀座に志かわ 大野城店

新規事業への挑戦

積文館書店が高級食パン専門店「銀座に志かわ」とフランチャイズ契約を締結し、6/23にオープン。

小売事業の取り組み



駿河屋 鴻巣吹上店

直近（下半期）の新規出店

10/1にTSUTAYA鴻巣吹上店に隣接してOPEN。駿河屋としてグループ3店舗目の出店。

海外事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	3,360	2,728	632	123.2
営業利益	107	50	56	211.8
経常利益	109	52	56	207.3

- 法人営業部の海外駐在員向け「物資送付サービス」(CLUB JAPAN) 事業と、輸出卸売事業の好調により増収増益となった。
- 海外駐在員向け「物資送付サービス」事業 (CLUB JAPAN) では、コロナ禍で食品需要が増大。
- 輸出卸売事業では、新規お取引先の獲得があり、中国市場が拡大。

海外事業の取り組み（日販アイ・ピー・エス(株)）

大型法人との新規契約を獲得、食品などコロナ支援物資の需要増



海外駐在員向け「物資送付サービス」（CLUB JAPAN）

海外駐在員に日本の物資（書籍・雑誌・食品・雑貨・医薬品など）をお届けするサービス。

海外事業の取り組み（日販アイ・ピー・エス(株)）



中国市場売上は5年前から **10** 倍以上に拡大

輸出卸売事業の拡大（約80か国に流通）

世界各国に日本の書籍・雑誌を流通。中国市場の売上は5年前と比較して10倍以上に拡大。

雑貨事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	1,487	1,088	398	136.7
営業利益	99	▲12	112	—
経常利益	120	2	118	—

- セールス（卸）・リテール（直営）・オンライン、いずれも好調で増収増益となった。
- リテールとオンラインは、今期も巣ごもり需要を獲得。特にリテールは売上前年比135.2%と大きく伸長。直営店舗は13店舗となった。
- 利益率の高いセールスは、プロデュース案件（売場を提供してくださる小売店にダルトンコーナーを設置）のリピートオーダーが獲得できるようになり、利益面に大きく貢献。

雑貨事業の取り組み (株)ダルトン



ブランドキャンペーン「BACK TO CORE」を開催 (2021.09.18-10.31)

ダルトンを象徴するメタルプロダクトを中心に、ガレージライフforDIY・ガレージライフforアウトドアの2つのシーンをお客様に提案。

雑貨事業の取り組み ((株)ダルトン)



DULTON DAY STACK NAGOYA

直営店舗数

13 店舗

DULTON DAY STACK NAGOYAをオープン

10/27にイオンモール Nagoya Noritake Gardenに新規直営店をオープン。

コンテンツ事業成績

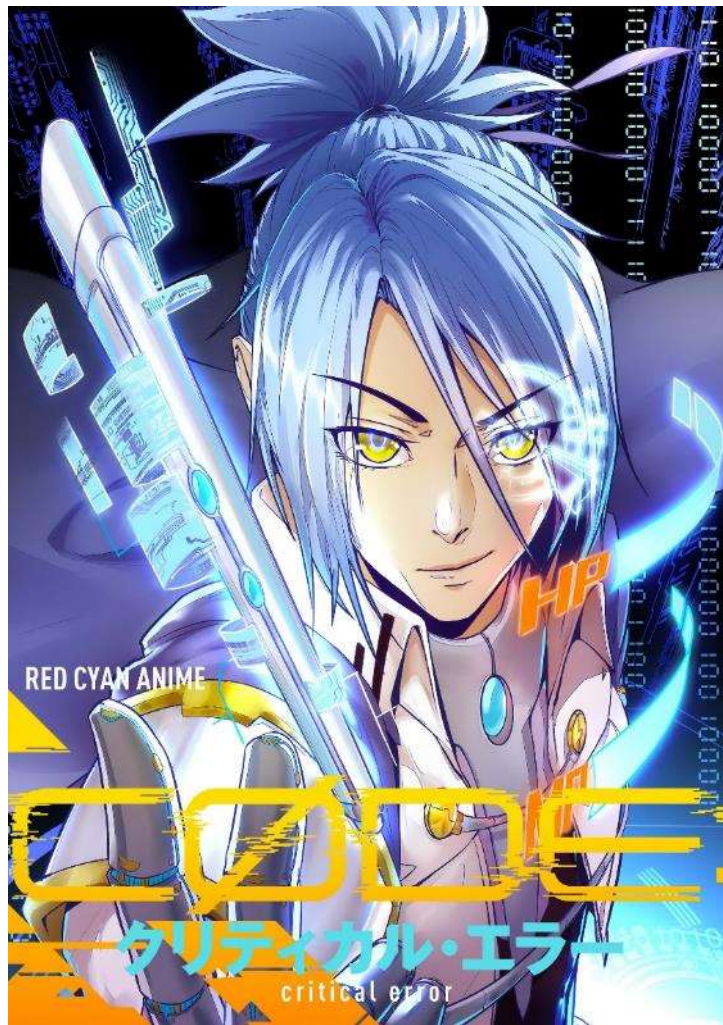
(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	1,364	947	417	144.1
営業利益	286	244	42	117.2
経常利益	286	244	42	117.3

●海外コミックの国内配信事業（Rush!）が大きく売上を伸ばし、増収増益となった。

●今後のさらなる事業拡大に向け、人員補強や事務所増床を行ったことで管理費は増加したものの増益を確保。

コンテンツ事業の取り組み (株)ファンギルド



RUSH! ラッシュ

Rush!が大きく躍進

韓国や中国などの海外マンガの日本ローカライズ・配信事業が急成長。

コンテンツ事業の取り組み ((株)ファンギルド)



青年コミックレーベル「コミックアウル」から初めて単行本を発売
海外展開も進めており、現在6つの地域への展開を準備中。

エンタメ事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	533	313	219	169.9
営業利益	▲38	▲25	▲13	—
経常利益	▲38	▲25	▲12	—

●前期と比べ、検定・イベントを実施できるようになってきたものの、人数制限による来場者数減少やコロナ対策による運営コスト増加により、増収減益となった。

●コロナ対策をした上での会場開催や人数制限など安全確保を最優先に検定・イベントを運営。

加えて、オンライン化も拡大した。

エンタメ事業の取り組み（日販セグモ(株)）



オンライン検定

5 件実施

オンライン検定の実施

withコロナでの検定ニーズに対応するため、神社検定やパーソナルカバリスト検定など、オンライン検定を実施。

エンタメ事業の取り組み（日販セグモ(株)）



パンのフェス2021初夏in横浜赤レンガ（2021.06.18-2021.06.20）

2019年秋の開催以降、コロナ影響を受けて開催を延期にしてきたパンのフェスが1年9か月ぶりに復活。

エンタメ事業の取り組み（日販セグモ(株)）



文具女子博 petit名古屋2021（2021.07.09-2021.07.11）

67社の文具メーカーが出店。名古屋特別企画「#文具喫茶」ブースが大人気。

不動産事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	1,570	1,575	▲4	99.7
営業利益	618	613	4	100.7
経常利益	577	572	5	100.9

- 新お茶の水ビルディングなどオフィスビル4棟は空室率1%を切る水準を維持。新型コロナによる賃料減額影響はあるものの、新規テナント獲得と維持管理費減少により減収増益となった。
- 埼玉県蓮田市の所有地にて大手デベロッパーと共同で進めている再開発は順調に進行。

不動産事業の取り組み (株)蓮田ロジスティクス



蓮田再開発プロジェクト 順調に進行

大手デベロッパーと共同で進めている「ロジクロス蓮田」。2021年7月に入居テナント決定。

その他の事業成績

(単位：百万円・%)

	2021 年度	2020 年度	前年 差異	前年比
売上高	4,119	4,092	26	100.7
営業利益	92	▲87	180	—
経常利益	184	▲19	203	—

※今回より、グループ内受取配当金を集計対象外に変更。

- 日販GHD(株)のグループ会社管理コストの圧縮が増益に貢献。
- 日販テクシード(株)は、グループ事業の成長領域におけるITビジネスが拡大。外販事業は新規顧客開拓が堅調。
- (株)ASHIKARIが運営する「箱根本箱」は、コロナ影響を受け、累計稼働率が減少となるも、平均客単価は前年より伸長。
- 日本緑化企画(株)はグリーンレンタル事業が伸長。

その他の事業の取り組み（日販テクニード(株)）



オフィスリニューアルとオフィスDX導入

個人とチームのパフォーマンスを最大化するため、テレワークと出勤を適切に組み合わせるハイブリッド型ワークスタイルへ。

その他の事業の取り組み (株)ASHIKARI



箱根本箱でお部屋食のプランを実施

非接触での滞在を求める声にお応えするため、お部屋食のプランを実施。

その他の事業の取り組み (株)ASHIKARI



箱根本箱でワインと野草茶のペアリングをスタート
食事体験をより豊かにする、ペアリングメニューをスタート。

その他の事業の取り組み（日本緑化企画(株)）



グリーンレンタル事業で企業オフィスへの導入が拡大

オフィスの圧縮やリニューアルを検討する企業に対し、快適で生産性の高いオフィス実現をサポート。

連結計算書類

(2021年4月～9月)

連結計算書類（貸借対照表）

（単位：百万円）

資産の部				負債の部			
科目	2021年度	2020年度	前年差異	科目	2021年度	2020年度	前年差異
	金額	金額			金額	金額	
流動資産	192,565	156,571	35,993	流動負債	197,392	161,958	35,434
現金及び預金	39,919	35,347	4,571	支払手形及び買掛金	116,104	120,767	▲4,662
受取手形及び売掛金	74,660	80,201	▲5,541	電子記録債務	9,687	8,782	904
有価証券	2,540	1,816	723	短期借入金	14,461	14,638	▲177
たな卸資産	31,370	33,703	▲2,332	未払法人税等	764	257	506
返品資産	38,801	—	38,801	返金負債	42,833	—	42,833
その他の流動資産	6,871	7,295	▲424	諸引当金	1,282	4,807	▲3,524
貸倒引当金	▲1,597	▲1,792	194	その他の流動負債	12,258	12,704	▲445
固定資産	85,433	82,340	3,093	固定負債	21,603	20,614	988
有形固定資産	54,181	54,321	▲140	長期借入金	2,813	2,763	49
無形固定資産	2,356	2,570	▲214	退職給付に係る負債	5,401	5,114	286
投資その他の資産	29,227	25,974	3,253	その他の固定負債	13,388	12,736	652
貸倒引当金	▲332	▲526	194	負債合計	218,996	182,573	36,422
				純資産の部			
				株主資本	39,654	36,895	2,759
				資本金	3,000	3,000	—
				利益剰余金	38,517	35,740	2,776
				自己株式	▲1,862	▲1,845	▲17
				その他包括利益累計額	14,157	14,377	▲220
				非支配株主持分	5,190	5,065	124
				純資産合計	59,002	56,338	2,664
資産合計	277,998	238,911	39,087	負債及び純資産合計	277,998	238,911	39,087

※収益認識基準の適用により、返品調整引当金を返品資産・返金負債として計上

連結計算書類（損益計算書）

(単位：百万円・%)

科目	2021年度		2020年度		前年比	前年差異
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高合計	246,399	100.0	242,861	100.0	101.5	3,538
売上	250,875		247,908		101.2	2,967
売上割戻	4,476		5,046		88.7	▲570
売上原価	213,924	86.8	209,870	86.4	101.9	4,053
売上総利益	32,475	13.2	32,991	13.6	98.4	▲515
販売費及び一般管理費	30,829	12.5	31,589	13.0	97.6	▲759
販売費	11,153		11,652		95.7	▲498
一般管理費	19,675		19,937		98.7	▲261
営業利益	1,645	0.7	1,401	0.6	117.4	243
営業外収益	418	0.2	242	0.1	172.5	175
受取利息	60		50		118.1	9
その他の収益	357		191		187.0	166
営業外費用	94	0.0	159	0.1	59.2	▲64
支払利息	45		45		99.6	▲0
その他の費用	49		113		43.2	▲64
経常利益	1,969	0.8	1,484	0.6	132.6	484
特別利益	5	0.0	51	0.0	9.7	▲46
特別損失	124	0.1	458	0.2	27.1	▲334
税金等調整前中間純利益	1,849	0.8	1,078	0.4	171.6	771
法人税、住民税及び事業税	833		480		173.3	352
法人税等調整額	▲6		167		-	▲173
中間純利益	1,022	0.4	430	0.2	237.8	592
非支配株主に帰属する中間純利益	39	0.0	137	0.1	29.0	▲97
親会社株主に帰属する中間純利益	982	0.4	292	0.1	336.1	690

補足資料

連結子会社一覧

事業	会社名
	日本出版販売株式会社
	株式会社MPD
	株式会社MPDパートナーズ
	C5SP株式会社
取次事業	出版共同流通株式会社
	日販物流サービス株式会社
	中三エス・ティ株式会社
	株式会社B・Story
	株式会社NKメディアリテイリング
	NICリテールズ株式会社
	株式会社リブプラス
	プラス株式会社（子会社2社を含む）
小売事業	株式会社いまじん白揚
	株式会社積文館書店（子会社6社を含む）
	株式会社Y・space
	株式会社クロス・ポイント

事業	会社名
海外事業	日販アイ・ピー・エス株式会社
雑貨事業	株式会社ダルトン
	ダルトンホーム・ディベロップメント株式会社
コンテンツ事業	株式会社ファンギルド
	株式会社FGパブリッシング（★）
エンタメ事業	日販セグモ株式会社
不動産事業	株式会社蓮田ロジスティクス
	日販ビジネスパートナーズ株式会社
その他の事業	日販テクシード株式会社
	株式会社ASHIKARI
	日本緑化企画株式会社

連結子会社35社（★は新規連結）

連結主要経営指標の推移（半期ベース）

(単位：百万円・人・社)	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	282,590	264,058	250,820	242,861	246,399
営業利益	1,371	569	1,072	1,401	1,645
経常利益	1,478	642	1,116	1,484	1,969
親会社株主に帰属する中間純利益	823	373	138	292	982
純資産額	57,307	56,352	55,089	56,338	59,002
総資産額	289,334	280,137	253,217	238,911	277,998
従業員数 (他 年平均臨時雇用者数)	2,888 (5,340)	2,949 (5,294)	2,692 (5,563)	2,654 (5,425)	2,648 (5,318)
連結対象子会社数	27	27	26	34	35